

このまちの100年

「千葉」

平安時代に千葉氏の本拠となって以降、形成されていったといわれる、千葉の街。明治6年、千葉県が置かれ県庁所在地となり、県の中心地として発展。平成4年に全国12番目の政令指定都市となりました。



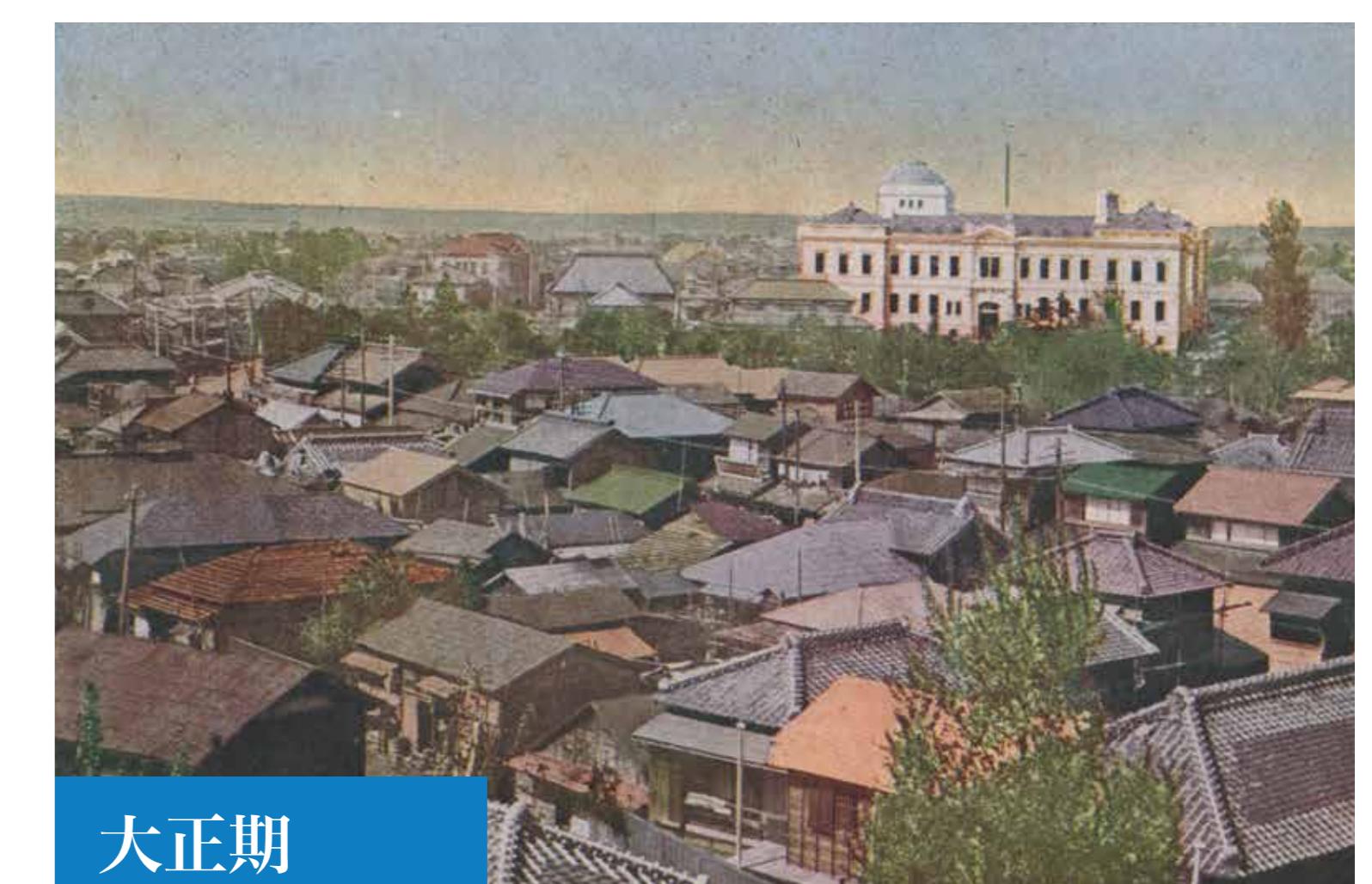
大正15年頃

千葉市内の風景。当時の中心地の一つ、吾妻町三丁目(現在の中央四丁目)付近と思われる



大正期

明治44年に竣工した千葉県庁舎と都橋(木橋)



大正期

猪鼻台から見た千葉市内。県庁舎の奥に、東京湾の海が見える



昭和30年頃

JFEスチール東日本製鉄所千葉地区の前身、川崎製鉄千葉製鉄所



昭和30年代

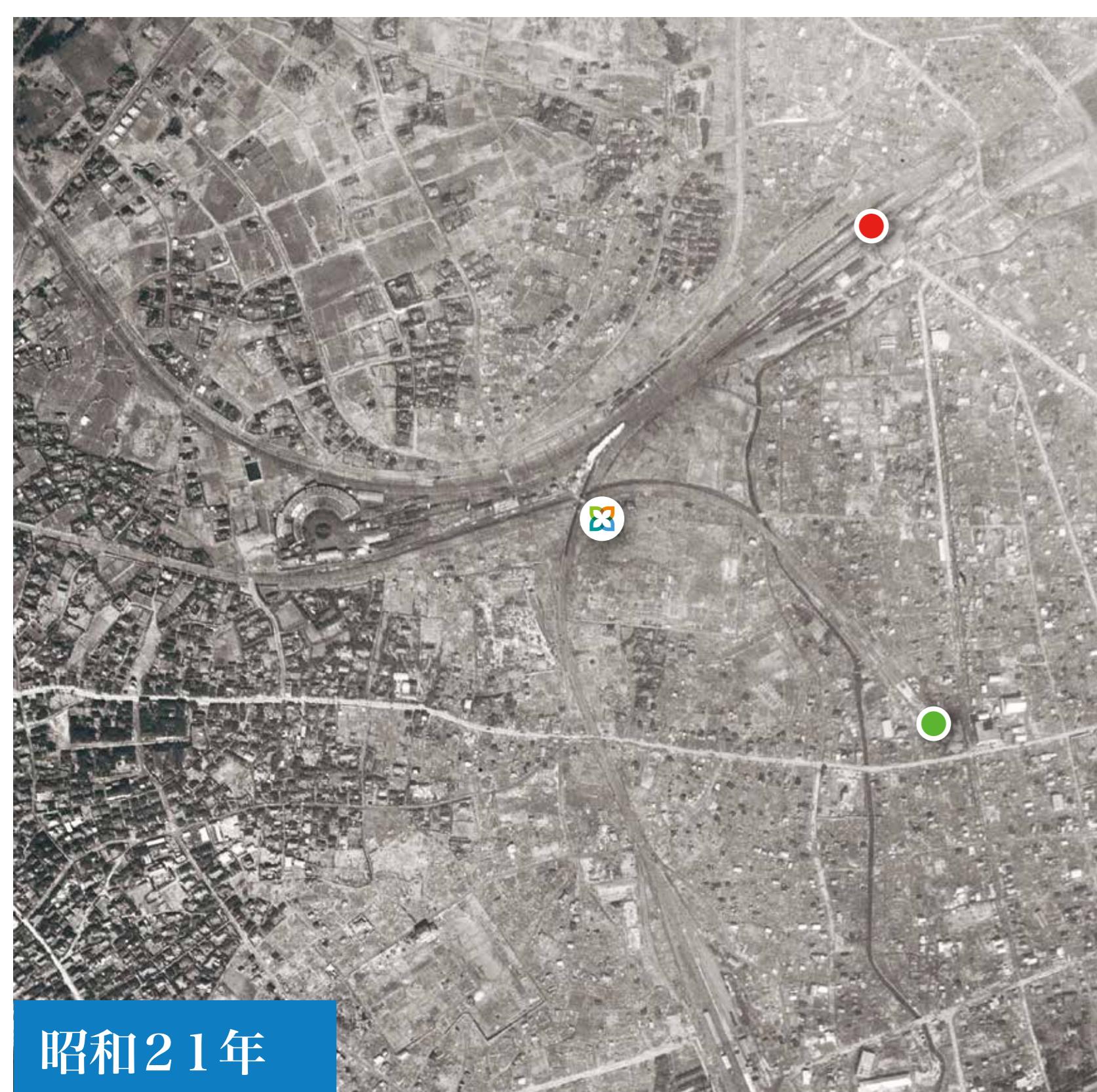
煌びやかなネオンが輝く栄町通商店街の夜景



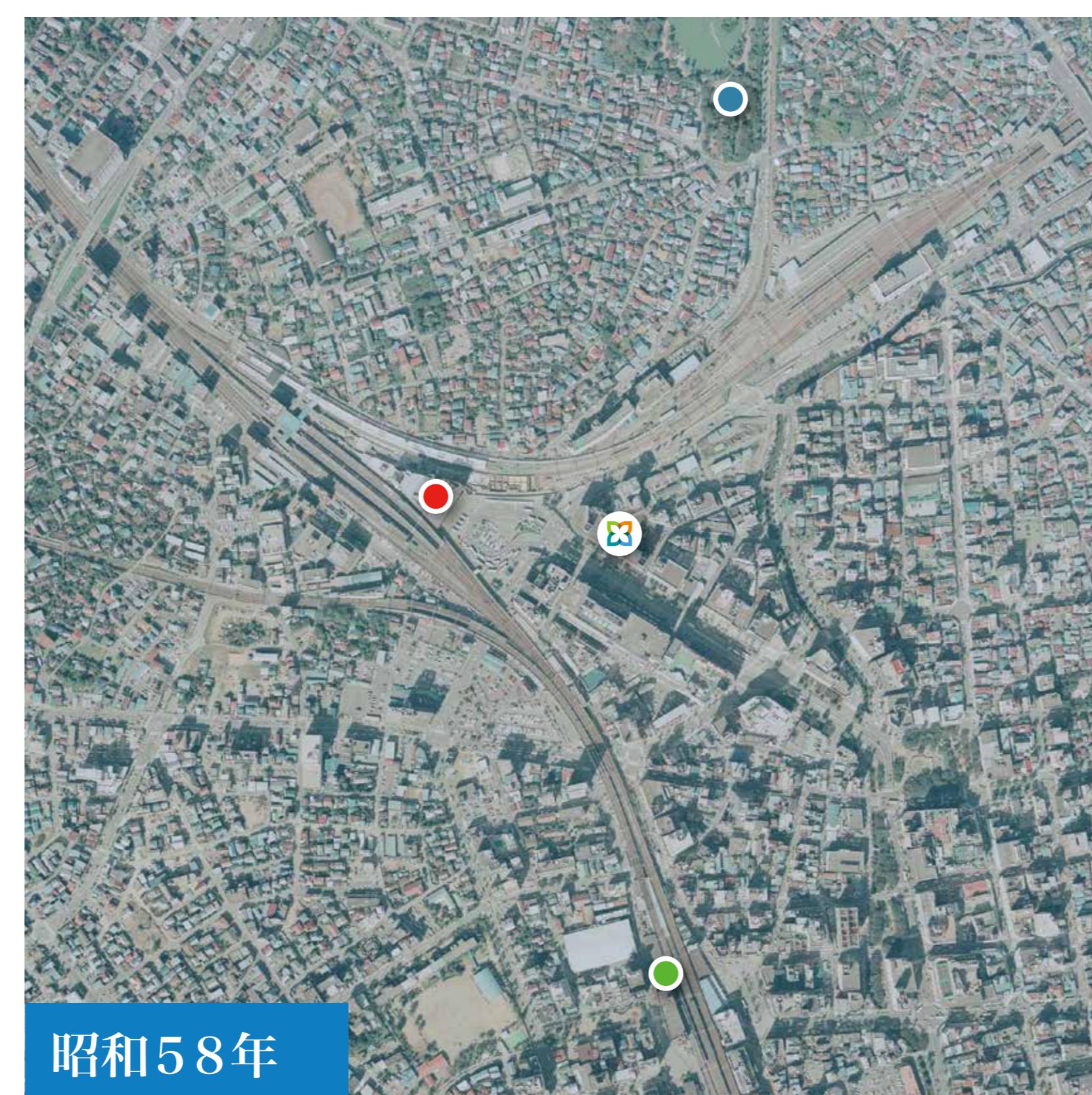
昭和43年頃

国鉄(現在のJR)千葉駅は昭和38年に現在の場所に移転した

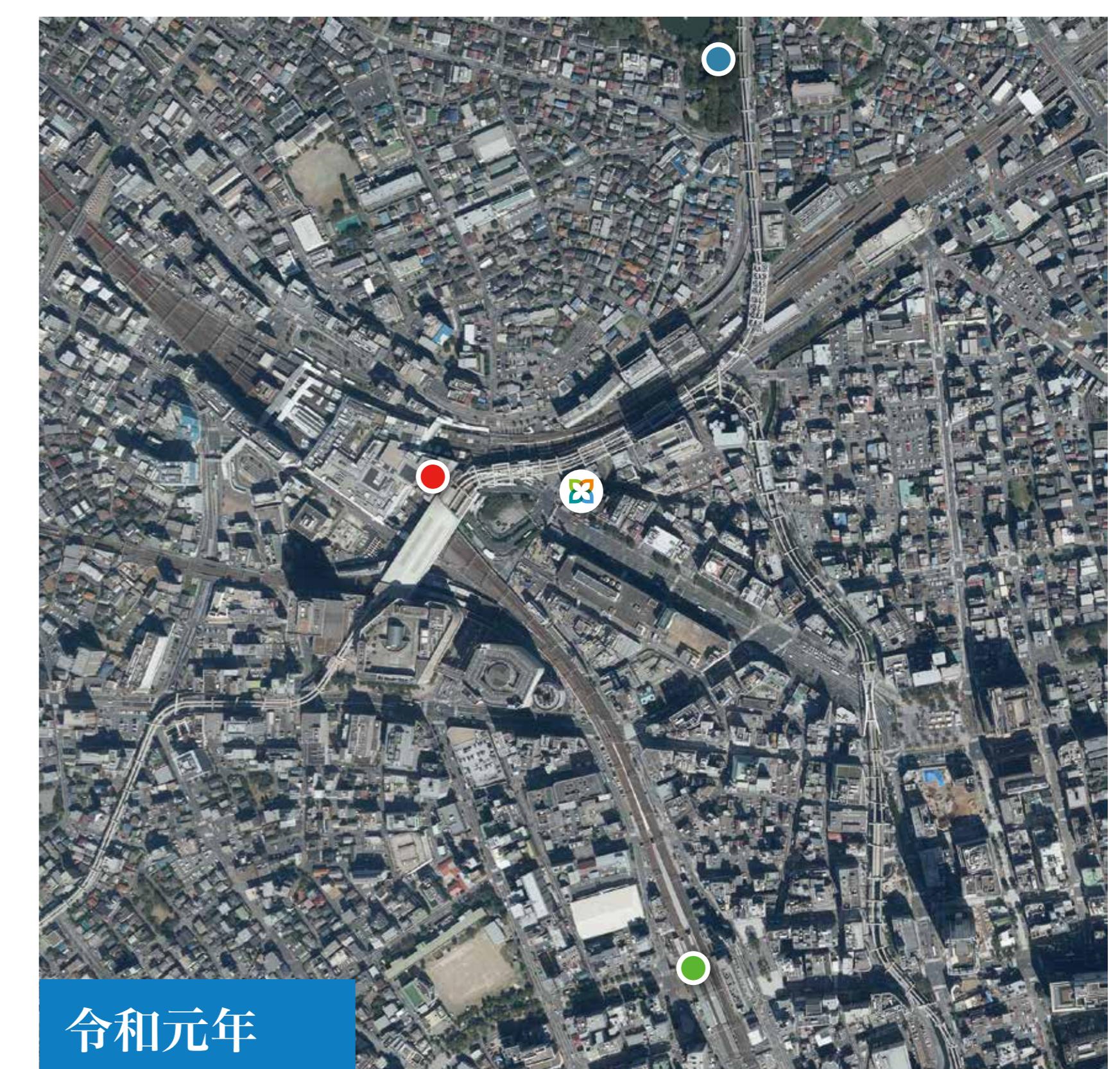
上空からみた千葉エリア



昭和21年



昭和58年



令和元年

 : 現在地

 : 千葉公園  : 京成千葉駅／千葉中央駅  : 千葉駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社ココロマチ